

令和6年度 市有施設のエネルギー使用量

(1) 市有施設のエネルギー使用量の集計

全市有施設(庁舎、学校、指定管理者制度導入施設など)における電気、ガス、灯油等と、全庁用車のガソリン、軽油等を集計した。

(2) 市有施設のエネルギー使用量の状況

種類別のエネルギー使用量は、原油換算すると以下のとおり

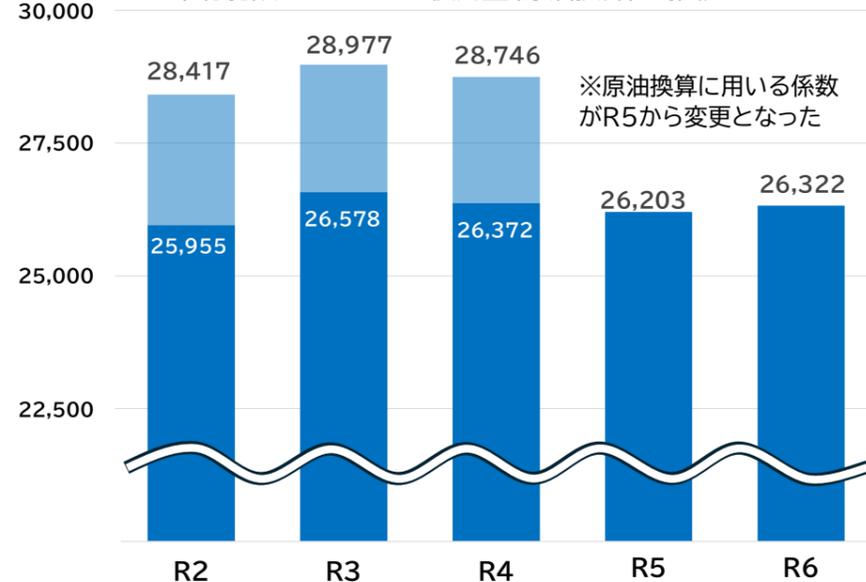
種類別	令和6年度 報告使用量	令和6年度 原油換算量(kℓ)	(参考) 令和5年度 原油換算量(kℓ)	(参考) 対前年度比(kℓ) // (%)	全体に占める割合(%)	主な増減の理由
電気	83,223 MWh	18,551.5	18,269.9	281.6 kℓ 1.5%	70.5%	長野運動公園コージェネレーションシステム故障に伴う電気使用量の増等(+254.5kℓ) 東部浄化センター機器更新等に伴う減(△123.4kℓ)
都市ガス	3,858,192 m ³	4,479.4	4,584.7	△105.4kℓ △2.3%	17.0%	スピードスケートワールドカップ開催に伴う使用量の増等(+54.2kℓ) 長野運動公園コージェネレーションシステム故障に伴う減(△164.2kℓ)
液化石油ガス(LPG)	129,923 m ³	366.7	358.0	8.6 kℓ 2.4%	1.4%	温浴施設等における利用者の増加などに伴う増(+7.5kℓ)
ガソリン	418 kℓ	360.4	357.7	2.7 kℓ 0.8%	1.4%	市営バスのガソリン車導入に伴う増(+10.8kℓ)
灯油	2,255 kℓ	2,123.6	2,170.5	△47.0kℓ △2.2%	8.1%	東部浄化センター冷温水器の不調に伴う増(+23.2kℓ) やきもち家の利用者減(△18.2kℓ)、ひかり学園コスト削減(△17.4kℓ)
軽油	297 kℓ	291.3	290.0	1.2 kℓ 0.4%	1.1%	戸隠スキー場グレンデ整備に伴う増(+8.8kℓ) 路線廃止に伴う市営バスディーゼル車の減(△10.8kℓ)
A重油	149 kℓ	149.4	171.6	△22.3kℓ △13.0%	0.6%	衛生センターの暖房を電気に変更したことに伴う減(△8.6kℓ)
合計		26,322.2	26,202.6	119.6 kℓ 0.5%	100.0%	

(3) 市有施設のエネルギー使用量(原油換算)の推移

令和6年度までの市有施設のエネルギー使用量(原油換算)の推移は以下のとおり

年度	使用量
R2	28,417 kℓ
R3	28,977 kℓ
R4	28,746 kℓ
R5	26,203 kℓ
R6	26,322 kℓ

市有施設のエネルギー使用量(原油換算)の推移



令和6年度 市有施設のエネルギー種類別構成比(原油換算)

